



中小企業は決断力の有無が生命線だ

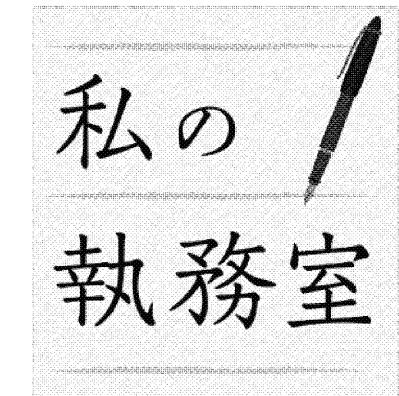
中小企業は決断力の有無が生命線だ。社員が活躍する場を作ることが私の仕事であり責務。執務室の広さは6畳ほど。社員とコミュニケーションして、意思決定をする重要な場所だ。私はトップではなくキャバテンのような役割。上に立つのではなく、同じ目線のフィールドでワンチームの中心にいる存在。会社に派閥はない。注射針などの医療機器、鋼管

会社の主役は社員だ。社員が活躍する場を作ることが私の仕事であり責務。執務室の広さは6畳ほど。社員とコミュニケーションして、意思決定をする重要な場所だ。私は

トップではなくキャバテンのような役割。上に立つのではなく、同じ目線のフィールドでワンチ

**栃木精工社長**

**川嶋 大樹氏**



□ 10 □

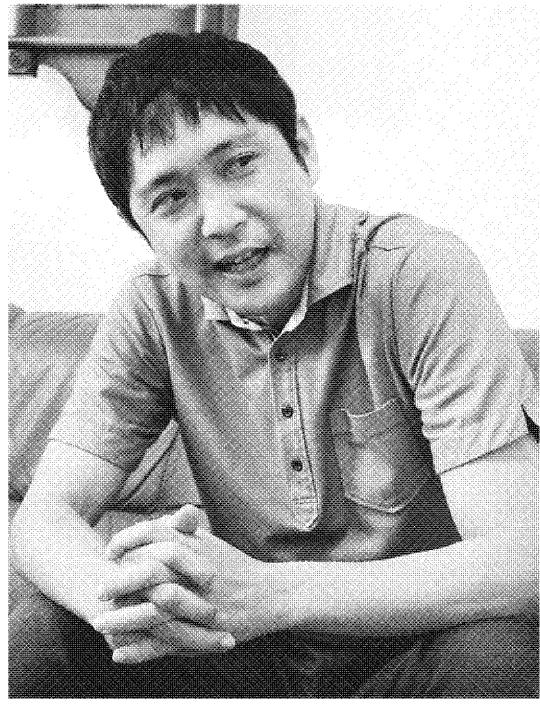
## ワンチームの中心にいる存在

私は社員が主役として活躍できるよう社長を演じているに過ぎない。執務室を訪れる社員にも、同じ目線で語りかける。

（「コンテンポラリーアートの風」「私の執務室」「ミユージアム探訪」一産業博物館を訪ねる）  
（栃木県栃木市平柳町  
2の1の1）

中小企業は決断力の有無が生命線だ。社員が活躍する場を作ることが私の仕事であり責務。執務室の広さは6畳ほど。社員とコミュニケーションして、意思決定をする重要な場所だ。私はトップではなくキャバテンのような役割。上に立つのではなく、同じ目線のフィールドでワンチ

はトップではなくキャバテンのような役割。上に立つのではなく、同じ目線のフィールドでワンチ



中小企業は決断力の有無が生命線だ。社員が活躍する場を作ることが私の仕事であり責務。執務室の広さは6畳ほど。社員とコミュニケーションして、意思決定をする重要な場所だ。私はトップではなくキャバテンのような役割。上に立つのではなく、同じ目線のフィールドでワンチ

はトップではなくキャバテンのような役割。上に立つのではなく、同じ目線のフィールドでワンチ

はトップではなくキャバテンのような役割。上に立つのではなく、同じ目線のフィールドでワンチ